

ガスタービンコンバインドサイクルと社会との関係、 その将来像について

講師：羽田 哲 氏（三菱重工業(株)）



出典：三菱重工業株式会社

大容量出力と高い起動性を備えたガスタービンは、エネルギーセキュリティの観点から、電力の安定供給を支える中核技術としてその価値が改めて注目されている。本フォーラムでは、三菱重工の最新鋭 JAC 形ガスタービンを例に、要素開発の取り組みと実機検証の成果を紹介する。さらに、カーボンフリー燃料転換に向けた水素・アンモニア燃焼技術の取り組みと、水素製造、貯蔵、燃焼、発電を含む統合技術の実証状況を示し、今後のエネルギーシステムの変化を見据えたガスタービン技術のさらなる可能性について展望する。

日時： 2026年8月18日（火） 午後3時 ~ 4時30分（午後2時30分開場）

場所： 富山国際会議場 2階 多目的会議室（201・202）

〒930-0084 富山県富山市大手町1番2号

主催： 公益社団法人 日本ガスタービン学会

後援： 富山市

対象： 高専生、大学生、高校生、一般の方（いずれも専門知識は必要ありません）

参加： 無料（事前登録は不要です。直接会場へお越しください。）

公益社団法人 日本ガスタービン学会

<https://www.gtsj.or.jp/>



【問合先】日本ガスタービン学会 事務局

E-mail : gtsj-office@gtsj.or.jp

TEL : 03-3365-0095 / FAX : 03-3365-0387

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-13 第3工新ビル402